

科目名 クラス名	病弱教育概論		
科目名 (英語)	Introduction to Health Impairment Education		
担当教員名	細谷 忠司		
ナンバリング	EBd2040		
学科	2020～2026年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・保育コース 2年／2020～2026年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・介護コース 2年／2024年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 こどもコース 2年／2024年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 介護コース 2年／2020～2026年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 2年／2020～2026年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 2年／2020～2026年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 2年／2020～2026年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 2年／2020～2026年度 大学 教育人文学部 心理学科 2年／2020～2026年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文コース 2年／2020～2026年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 2年／2020～2026年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 2年／2020～2026年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 2年		
学年	2年	開講期	2026年度後期
授業形態	講義	単位数	2単位
遠隔授業対象科目			
振替元科目			

実務経験の有無	有		
実務経験および科目との関連性	元病弱特別支援学校教員が実務経験を基に学校場面で活用できる指導方法について講義する。		

ねらい			
①科目の性格	この科目は、特別支援学校教諭一種免許状取得の必修科目であり、専門科目の特別支援教育分野の「特別支援教育領域に関する科目」に該当する。		
②科目の概要	初めに、病気の子供たちの概要について学ぶ。その後、病弱教育の始まりから現在に至る歴史を概観する。次に、病弱教育の対象とされる子どもの実態や関係機関との連携などについて学んでいく。		
③授業の方法 (ALを含む)	講義を基本にしなが、各時間において、授業内容に関する内容について、意見交換や討論を行う。	ミニテスト／リアクションペーパー／実技、実験／レポート／グループワーク	
④到達目標	1.病弱教育の対象とされる子どもや、特別支援学校等に関する現状を理解し、概要を説明することができる。 2.病弱児の実態と病弱教育における配慮事項について、工夫したものを文章でまとめることができる。 3.病弱教育の意義と学校における取り組みの課題の発見について積極的に取り組むことができる。		
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 (右の資質・能力を育成することを目的とする)	EB①-4;教材研究、学習指導案作成、EB②-4;子ども理解、EB③-3;主体的・継続的学修		

教科書			
推薦書・参考文献			

履修上の助言、教員からのメッセージ			
-------------------	--	--	--

第1回			
事前学習	健康や疾患に関する文献や図書を読んでおく。	90分	
授業内容	病弱教育の学習内容と年間計画① (感染症・白血病)		
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分	
第2回			
授業内容	病弱教育の学習内容と年間計画② (発達障害の二次障害)		

事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第3回		
授業内容	病弱教育の学習内容と年間計画③(虐待)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第4回		
授業内容	病弱教育の学習内容と年間計画④(愛着障害と虐待)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第5回		
授業内容	病弱教育の学習内容と年間計画⑤(特別支援学校と特別支援学級での指導)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第6回		
授業内容	病弱教育の歴史と学校の概要①(脚気・結核)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第7回		
授業内容	病弱教育の歴史と学校の概要②(喘息・生活習慣病)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第8回		
授業内容	病弱教育における学校行事の計画と配慮事項①(慢性疾患)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第9回		
授業内容	病弱教育における学校行事の計画と配慮事項②(精神疾患)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第10回		
授業内容	病院等、関係諸機関との連携①(慢性疾患)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第11回		
授業内容	病院等、関係諸機関との連携②(精神疾患)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第12回		
授業内容	通常学級における病弱・身体虚弱の子どもへの支援①(慢性疾患)	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深める	180分

	ために各自研究ノートを作成しておく。	
第13回		
授業内容	通常学級における病弱・身体虚弱の子どもへの支援②（精神疾患）	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第14回		
授業内容	病弱教育の指導法に関するまとめ	
事後学習・次回事前学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分
第15回		
授業内容	病弱教育の指導法に関する教育課程の作成とまとめ	
事後学習	授業で配布された資料をもとにノートを整理し、授業で紹介した書籍等を読み理解を深めておく。また、自分自身の卒業研究を意識し、資料を集め、整理を行い、自らの考えを深めるために各自研究ノートを作成しておく。	180分

フィードバック	提出された小レポート等は、翌週以降の授業内で活用（紹介）する。
評価方法および評価の基準	授業回に指示する課題への取り組み（70%）と筆記試験（30%）で評価し、総合評価60点以上を合格とする。 到達目標1. 課題の取り組み（30%/70%）、筆記試験（10%/30%） 到達目標2. 課題の取り組み（30%/70%）、筆記試験（10%/30%） 到達目標3. 課題の取り組み（10%/70%）、筆記試験（10%/30%）

ループリック		評価基準				評価方法
DP	評価項目	【S】到達目標以上に達している	【A】到達目標を十分に達成できている	【B】到達目標を達成できている（到達目標）	【C】到達目標を最低限度は達成できている	
EB①-4教材研究・学習指導案	理解度 40%	病弱教育の対象とされる子どもや、特別支援学校等に関する現状を正確に理解し、わかりやすく説明することができる。	病弱教育の対象とされる子どもや、特別支援学校等に関する現状を正確に理解し、簡潔に説明することができる。	病弱教育の対象とされる子どもや、特別支援学校等に関する現状を理解し、概要を説明することができる。	病弱教育の対象とされる子どもや、特別支援学校等に関する現状を理解することができる。	学修活動30%、試験10%
EB②-3子ども理解	課題解決能力40%	病弱児の実態と病弱教育における配慮事項について、自分の考えと制度を比較して文章でまとめることができる。	病弱児の実態と病弱教育における配慮事項について、自分の考えを整理して文章でまとめることができる。	病弱児の実態と病弱教育における配慮事項について、工夫したものを文章でまとめることができる。	病弱児の実態と病弱教育における配慮事項について、自分の考えを文章でまとめることができる。	学修活動30%、試験10%
EB③-3主体的・継続的学習	課題解決意欲20%	病弱教育の意義と学校における取り組みの課題の発見について自分の考えや制度理解して積極的に取り組むことができる。	病弱教育の意義と学校における取り組みの課題の発見について自分の考えや制度を意識して積極的に取り組むことができる。	病弱教育の意義と学校における取り組みの課題の発見について積極的に取り組むことができる。	病弱教育の意義と学校における取り組みの課題の発見について取り組むことができる。	学修活動10%、試験10%